

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2022/12/30

■ID: A21121

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: 延世大学校

■留学期間/Program period (yyyy/mm/dd): 2022/3/2 ~ 2022/12/21

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 人文社会系研究科韓国朝鮮文化研究専攻(言語社会)博士課程

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 博士3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

本来は博士2年次に申請する予定だったが、コロナの影響で渡航が難しかったため3年次での留学となった。国内大学の授業だけでは自身の研究分野の方法論を具体的に学ぶ機会が十分ではなかったため、より先進的な研究動向を把握して自分の研究に活かすために、留学を決意した。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2021年/Academic year / 博士2年/University year / A2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2024年/Academic year / 博士4年/University year / S1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

本来は博士2年次(2021年)に留学したかったが、その時期はコロナの影響で留学が難しかったため、1年遅れて申請することになった。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Studies in Korean Textbooks as a Foreign Language/3

Intensive Korean Language/3

Teaching Method of Korean Vocabulary/3

Seminar in the Grammar of Spoken Language/3

Introduction to Korean Linguistics as a Foreign Language/3

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

言語教育関連の授業では、授業内で扱う論文を事前に読んでコメントを書く課題(毎週少なくとも2~3本の

論文を読む)とグループワーク課題があった。最初は少しきつかったが、課題に取り組む中で教育学関連の論文の読み方と意見のまとめ方を学ぶとともに、チーム発表を通して現地の大学院生とも積極的に交流できるようになった。また、実習の授業では、期末報告書がない代わりに実習成果を小論文として提出する課題があった。毎週実習を行いレポートにまとめる作業は大変だったが、この授業のおかげで研究に必要な技術と方法論を身につけることが出来た。

■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :

1~3 科目/Subjects / 1~10 単位/credits

■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :

21 時間以上/hours

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :

文化活動, 言語交換(日本語、韓国語)

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :

○もともと韓国の絵本に興味があったので、コロナの状況がある程度収まってから絵本作家の勉強会(ブックトーク形式)に何度か参加して、作家さんとの交流を通して韓国絵本についての理解を深めた。

○大学の日本語勉強会に所属する学部生の方と言語交換という名目で定期的に会い、日本語と韓国語で話しながらお互いの国の文化について理解を深めた。

■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :

○授業課題(論文を読んでコメントを書く、実習授業の成果報告書作成、グループ発表の準備、など)

○言語交換のパートナーに会って会話練習

○絵本図書館や絵本専門書店で韓国の絵本を探索、絵本のブックトークに参加

○派遣先での研究テーマに基づいて調査

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :

大学図書館は設備も綺麗で PC の台数も多く、専門分野の書籍も豊富だったので、勉強に最適の場所だった。寮でも大学の Wi-Fi が使えるので、オンライン授業の際にも便利だった。

■ サポート体制/Support for students :

交換留学生を対象に言語交換プログラムが提供されている(ただ、申請者数が多くて参加出来なかったのので、言語交換の相手を自力で探した)大学の学生会館の地下に留学生サポートセンターのような場所があった。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :

学生寮

■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :

オンキャンパスの学生寮。一人部屋。フロントには 24 時間職員の方がいらっしゃるのので、緊急時には備え付けの電話で相談出来る。留学生のための寮なので、寮の中だけだと現地の方とは交流できない。全体的に日本人が多い印象を受けた。大学からの紹介で申請に至った。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

大学の周辺が学生街なので物資の調達には事欠かなかった。バスと地下鉄の本数が多いので移動に便利だった。寮では食事は提供されないの、基本的には学食で食べたりお店でテイクアウトしたりしていた。寮にも一応共用のキッチンがあったが、衛生的な面を考慮して使用しなかった。冬は日本人にとっては耐え難い寒さ(最低気温が零下 10 度台の日が何日も続く)なので、冬から春にかけて渡航する場合は真冬用のコートとブーツを持参することをおすすめする。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

現地での身分証明書(外国人登録書など)が出来たら口座開設ができ、クレジットカード等を発行できるようになる。口座開設後は、手数料が少ない海外送金システム(WISE など)を通して、日本の口座から韓国の口座に送金した。現地は日本以上にカード社会だったので、基本はカード決済で済ませていた。現金は屋台など一部カード決済が出来ないところでのみ使用した。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

アルコール消毒が設置されていないレストランが時々あるので、日本から持参した消毒ジェルを常に持ち歩いていた。休日に大規模デモが行われることがあるので、大使館から送られる注意喚起を参考にして、集会場の付近にはなるべく近づかないようにしていた。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

- 語学能力証明書(派遣先への提出時期を考慮して計画的に受験する必要がある)
- 海外留学保険の加入証明書(東大で加入する付帯海学は国際交流課の承認を受けてから加入手続きに移行するため、提出書類の期限が短い大学に留学する場合は注意が必要。事前に書類の提出時期をしっかりと把握して、所属の大学院係等を通してよく相談することが大事)
- 東大の英文成績証明書(コロナ禍は郵送のみの発行だったので、これも提出期限を想定して早めに入手する必要があった)
- proof of finance(口座を持っている銀行で発行。手数料有。比較的大きな支店で発行してもらう方が、職員さんも手馴れているのでスムーズに受け取れる)
- 研究計画書(英語または現地の言語で作成)
- パスポートの写し

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

ビザの種類:D-2-6 ビザ(交換留学)申請先:駐日大韓民国大使館(東京)所要期間:申請から発行まで 2 週間
その他:大使館サイトから申請状況をチェックできる。発行後はサイトからダウンロードしたものを印刷して使用可。すべて電子データで登録されるため、パスポートのページにビザが貼られることはない。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

- 寮の入居時に結核診断書と陰性証明書(当時は 48 時間以内の検査結果)が必要だった。
- 虫歯などは渡航前に治療しておく。保険でカバーできないため。
- 現地の風邪薬は日本人には少しきつすぎることもあるので、解熱剤や咳止めは日本のものを持参することを強くおすすめする。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

| |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日本:付帯海学(前述の通り)現地:国民健康保険(毎月口座から自動引き落とし) |
| ■東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo : |
| 特になし |
| ■語学関係の準備/Language preparation : |
| 出発前の語学レベル: 現地の言語で実施される専門科目の授業や学会発表等の内容を8割~9割理解できるレベル。日常会話はある程度できるが、発音や言い回しにぎこちない部分が多く心もとなかった。 出発前の準備: 日本に滞在している現地の方に頼んで会話練習をさせて頂いた。派遣先で履修する授業を想定して、授業に関連する論文や書籍を現地の言葉で読んで備えた。 |

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

| | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| ■参加するために要した費用/Expenses of participation : | |
| 航空費/Airfare | 60,000 円/JPY |
| 派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.) | 0 円/JPY |
| 教科書代・書籍代/Textbook / Book | 50,000 円/JPY |
| 海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo) | 90,000 円/JPY |
| 保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country) | 50,000 円/JPY |
| ■その他、補足等/Additional comments : | |
| | |

| | |
|----------------------------------------------------------------------|--------------|
| ■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period : | |
| 家賃/Rent | 70,000 円/JPY |
| 食費/Food | 30,000 円/JPY |
| 交通費/Transportation | 5,000 円/JPY |
| 娯楽費/Entertainment/Leisure | 10,000 円/JPY |
| ■その他、補足等/Additional comments : | |
| 寮生活のため光熱費等は寮費に含まれていた。 | |

| | |
|---------------------------------------------------------------|--|
| ■留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad : | |
| 受給した。 | |
| ■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships : | |
| 松下幸之助記念志財団 | |
| ■受給金額(月額)/Monthly stipend : | |
| 140,000 円 | |
| ■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend : | |
| 渡航代 50,000 円 | |
| ■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? : | |
| 教員から聞いた, 知人から聞いた | |

今後の予定について/About your future plans

■ 留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定の)もの/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo:

Studies in Korean Textbooks as a Foreign Language/3
Teaching Method of Korean Vocabulary/3
Seminar in the Grammar of Spoken Language/3
Introduction to Korean Linguistics as a Foreign Language/3

■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad:

16 単位/credit(s)

■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo:

12 単位/credit(s)

■これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return:

0 単位/credit(s)

■卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation (yyyy/mm):

2025 年 3 月

留学を振り返って/Reflection

■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts:

研究面では、日本国内で入手できない研究ツールや文献を入手できたこと、日本の大学では学べなかった方法論を具体的に学ぶことができたことが、留学生活の中での 1 番の成果だと思う。また、現地の人達と交流する中で、机上の勉強だけでは理解できない微妙なニュアンスの違いや比喻表現などを学ぶこともできた。言語を研究対象とする場合、必ずしも留学が必須でない研究テーマだとしても現地で勉強する価値は大いにあると思う。

■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting:

大学院授業を通して研究に関する様々なヒントを得られた。今後は留学中に身につけた内容を活かして研究を継続し、研究職につくための段階を 1 つずつクリアしていきたい。

■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting:

志望先の申請時に必要な能力を身につけることが出来る(語学力、文化活動、課外活動、研究能力など)

■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad:

学会・セミナーに参加した, 社会人との接点をもつように心がけた, 現地の企業で勤務されている東大 OB の方との交流会などに参加

■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):

研究職

■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants:

留学を決めるにあたって最も重要なことは、「何故そこに行きたいのか」「そこで何をしたいのか」という明確な目的意識を持つことだと思います。専門分野の勉強、語学力の向上、文化交流、現地での人脈作り

等、様々な目的が考えられますが、交換留学は 1 年または半年という限られた期間の中での留学生活になるので、時間を有意義に使えるように留学前から自分の留学動機をしっかりと正しておくことが大事です。また、留学中は留学生同士で行動することもあると思いますが、日本人が多い大学や専攻に所属する場合は、日本人との関わり方についても注意しておくべきです。留学開始から暫くの間は想像以上にストレスを受けるので、同じ価値観を持った日本の友達は精神衛生上とても大事です。ただ、だからといって毎日日本人同士で固まっていたら、苦勞して手に入れた留学の切符が無駄になってしまいます。現地の人と積極的に交流し、現地でしか経験できないことにも思い切って挑戦して、悔いの残らない充実した留学生活を過ごせるように頑張ってください。

■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

特になし。